

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第1区分

【発行日】令和5年3月9日(2023.3.9)

【国際公開番号】WO2022/079787

【出願番号】特願2022-556711(P2022-556711)

【国際特許分類】

B 0 5 B 7/12(2006.01)

B 0 5 B 7/04(2006.01)

B 0 5 B 7/24(2006.01)

10

【F I】

B 0 5 B 7/12

B 0 5 B 7/04

B 0 5 B 7/24

【手続補正書】

【提出日】令和4年12月20日(2022.12.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

圧縮気体供給系内で所定の圧力の圧縮気体を出力する気体用レギュレータと、
 加圧液体供給系内で予め定められた圧力を越えた加圧液体を液体供給側へ帰還させるリ
 ーフ弁、及びダイヤフラムポンプを備え、加圧液体を出力する容積式ポンプと、
 前記容積式ポンプが出力する加圧液体を所定値の吐出圧に保って出力する液体用レギュ
 レータ又はニードル弁と、
 前記気体用レギュレータが出力する圧縮気体と、前記液体用レギュレータ又は前記ニ
 ードル弁が出力する加圧液体とを混合させて噴霧する二流体ノズルと、
 前記二流体ノズルに向けて圧縮気体又は加圧液体を供給する弾性を備えた配管と
 を有することを特徴とする二流体ノズル噴霧装置。

30

【請求項2】

前記二流体ノズルは、
 前記液体用レギュレータ又は前記ニードル弁が出力する加圧液体に対し、前記気体用レ
 ギュレータが出力する圧縮気体の圧力を反液流方向に伝えつつ、圧縮気体と加圧液体とを
 内部混合させて噴霧すること
 を特徴とする請求項1に記載の二流体ノズル噴霧装置。

【請求項3】

前記二流体ノズルに対する加圧液体の供給と遮断とを切替えることにより、前記二流体
 ノズルの噴霧量を時間比例制御する制御部
 をさらに有することを特徴とする請求項1に記載の二流体ノズル噴霧装置。

40

【請求項4】

前記二流体ノズルの噴霧を停止させる場合に、前記二流体ノズルに対して加圧液体を遮
 断し、前記気体用レギュレータよりも低圧の圧縮気体を供給するように制御する制御部
 をさらに有することを特徴とする請求項2に記載の二流体ノズル噴霧装置。

【請求項5】

前記制御部は、
 圧縮気体の圧力、加圧液体の圧力、及び前記ニードル弁の開度の少なくともいずれかを

50

制御することにより、前記二流体ノズルの噴霧特性を制御すること
を特徴とする請求項 3 に記載の二流体ノズル噴霧装置。

【請求項 6】

前記二流体ノズルの噴霧を停止させた場合に、前記二流体ノズルからの気圧又は揚程差
により、前記液体用レギュレータ又は前記ニードル弁が出力した加圧液体を加圧液体供給
系から排出する排出弁

をさらに有することを特徴とする請求項 1 に記載の二流体ノズル噴霧装置。

10

20

30

40

50